

講座3 - ワークショップ 日本語初期指導の授業を考えよう

愛知教育大学 日本語教育支援センター

2023年1月21日(土) 13:00~15:30

藤川美穂 (横浜市立南吉田小学校)

2. グループで考えてみましょう (50分間)

<p>グループ</p> <p>1) 小学生前半</p> <p>2) 小学生後半</p> <p>3) 中学生以上</p>	<p>グループの構成メンバー (お名前は書かなくていいです)</p> <p>教育委員会派遣 日本語教師</p>
<p>語彙 (場所・施設名の語彙については口頭で共有し、それ以外にこんな言葉があるよ!を書いてください)</p> <p>くつばこ - くつをぬぐ るうか - あなぐ 職員室 - 先生がいる 保健室 - おなかがいたい、熱をはかる</p> <p>体育館 - とびはこ 体育 朝集会 フォール - およぎます 図書室 - 本をよみます、かります、かえします 階段 - 上がります、下ります</p>	
<p>選んだ学齢の子どもの「言語習得の特徴」と「指導方法」(この学齢ならこんなふうにする)</p> <p>非漢字圏の3年生 来日半年くらい</p> <p>言語習得の特徴: 画像と文字を合わせることによって理解する、絵をかくことが好き</p> <p>指導方法: 対話しながら、自分で絵を書いたり、画像をはたきする 実体馬場と結びつける (校内を歩く)</p>	
<p>活動① 何をする(イラスト) - 場所の写真(イラスト) マatching</p> <p>導入② 施設の写真 - 施設の名前を口頭で言う - 文字カードを子どもが選んで置く</p> <p>③ 何をする(イラスト) - 施設の文字カード マatching</p> <p>展開④ 朝学校に来たら、何をしますか? 紙に書く + イラスト写真と置く → 平面図をつくる</p> <p>1F はいさ - くつをぬぐ - 歩く - 「何かある?」 - 「何かある?」 - 「何かある?」 「くつばこ」 先生がいるイラスト 教室がある 「何をある?」イラスト 「職員室」写真 「保健室」写真</p> <p>2F かいたん - 「何かある?」 - トイレ - フォール - 図書室 など 「体育館」 「何をある?」</p> <p>⑤ 実際に学校たんけん (平面図を見ながら)</p>	
<p>教材・教具</p> <p>施設の写真と名称の文字カード</p> <p>す子ことのイラスト</p> <p>平面図を描く紙とペン、のり</p> <p>子どもの馬場</p>	

講座3 - ワークショップ 日本語初期指導の授業を考えよう

愛知教育大学 日本語教育支援センター

2023年1月21日(土) 13:00~15:30

藤川美穂 (横浜市立南吉田小学校)

2. グループで考えてみましょう (50分間)

<p>グループ</p> <p>1) 小学生前半</p> <p>2) 小学生後半</p> <p>3) 中学生以上</p>	<p>グループの構成メンバー (お名前は書かなくていいです)</p> <p>小学校 日本が担当</p>
---	---

語彙 (場所・施設名の語彙については口頭で共有し、それ以外にこんな言葉があるよ! を書いてください)

保健室 いたい こわい こわくひい
 図書室 本ある たくこん
 げた箱 くフ・シューズ・ぬぐ・ほく

選んだ年齢の子どもの「言語習得の特徴」と「指導方法」(この年齢なら こんなふうにする)

1-2年生

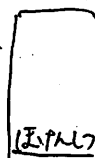
実物・本画像をもとに 語いを入れていく
 左籍担任との共通理解
 国語と算数・生活etc 教科指導と日本が指導をセットで

活動 ① 学校交たんけんをしよう
 "あそびます"

展開 (10分)
 ① カードで学校の施設もまがかりに!
 トイレ・保健室・職員室・図書室・シャワールーム(げた箱): 3う下
 体育かん・運動場・校長室

★ 「ここはどこですか?」
 「これは何ですか?」
 「ここどこ?」
 「ここはどこですか?」
 質問
 「何かありますか?」
 「なに ありますか?」

② 探検へ行く!
 保健室 → 保健の先生 「私は〇〇です」 自己紹介ができる
 校長室 → 校長先生
 iPadで2コマ撮り写真
 それぞれのポイントでスタンプ(ハン)をもらう

教材・教具
 それぞれの場所に貼るイラスト付看板 (母がメモモ)


10分ポ、カメラ、タブレット
 スタンプカード

講座3 - ワークショップ 日本語初期指導の授業を考えよう

愛知教育大学 日本語教育支援センター

2023年1月21日(土) 13:00~15:30

藤川美穂 (横浜市立南吉田小学校)

2. グループで考えてみましょう (50分間)

<p>グループ</p> <p>1) 小学生前半</p> <p>② 小学生後半</p> <p>3) 中学生以上</p>	<p>グループの構成メンバー (お名前は書かなくていいです)</p> <p>・ 教員 (日本語担当)</p> <p>・ 支援員</p>
<p>語彙 (場所・施設名の語彙については口頭で共有し、それ以外にこんな言葉があるよ！を書いてください)</p> <p>(教室(クラス)、理科室、体育館、保健室、音楽室、図工室、家庭科室)</p> <p>(図書室、^{歌を}実験、運動、本を読む(借りる)、ピアノ、歌う、絵を描く、ミシン、料理する、ケガ、病気、^涙有涙り足)</p> <p>和、イス、隣、1(2,3)階</p>	
<p>選んだ年齢の子どもの「言語習得の特徴」と「指導方法」(この年齢ならこんなふうにする)</p> <p>小学高学年(4-6年)</p> <p><特徴> 言語を分析する力が一定程度発達しており、具体的な場面での日本語使用例を聞いたリ補助的な説明を受けたりして規則を理解することができる。</p> <p><指導方法></p> <p>理解した日本語を実際的な場面や興味のある内容に関連付けて使う経験を通して習得させる。</p>	
<p>活動「どんな教室があると思う?」児童が考えて、あげる。</p> <p>児童があげた教室の写真を見る → あからなからたもの写真も提示し紹介する。教室の名前を言えるようにする。</p> <p>展開「各教室で何をするところが考える。」</p> <p>教室名と教室の写真 ← 活動している写真を児童がマッチングさせる。</p>	
<p>校内めぐり ① 「ここは〇〇(教室名)です」と発話しながら確認する</p> <p>② 「ここで何をしますか?」各教室でする活動を確認する。</p> <p>タブレットの校内配置図を③ 児童でタブレットで写真を撮る</p> <p>④ まちが</p> <p>タブレット内 校内配置図に、撮った写真を貼りつける。教室名を入力</p> <p>グループでシェアする。</p>	
<p>教材・教具 シンプルに</p> <p>・ タブレット (校内配置図を事前に準備しておく)</p> <p>・ 写真(教室、活動している)</p>	

講座3 - ワークショップ 日本語初期指導の授業を考えよう

愛知教育大学 日本語教育支援センター

2023年1月21日(土) 13:00~15:30

藤川美穂 (横浜市立南吉田小学校)

2. グループで考えてみましょう (50分間)

<p>グループ</p> <p>1) 小学生前半</p> <p>2) <u>小学生後半</u></p> <p>3) 中学生以上</p>	<p>グループの構成メンバー (お名前は書かなくていいです)</p> <p>小学校で指導している人 - 3人</p> <p>地域の日本語指導 - 1人</p>
<p>語彙 (場所・施設名の語彙については口頭で共有し、それ以外にこんな言葉があるよ!を書いてください)</p> <p>音楽室・家庭科室・図工室・理科室・保健室・職員室</p> <p>1階・2階 ~と~の間、~のとなり</p> <p>階段(のぼる・おりる) 3つ下</p>	
<p>選んだ年齢の子どもの「言語習得の特徴」と「指導方法」(この年齢ならこんなふうにする)</p> <p>地図を言葉で表わることができる学年... 地図を使う</p>	
<p>活動 1. 学校探検として 教室名と場所をかく (ホワイトボード)</p> <p>2. 教室内でタブレットで写真をとる (セパ、^{マグネット}、^{スチールワイ}、^{シン}、保健室バット、体重計)</p> <p>展開</p> <p>先生といっしょに学校たんけんをする。</p> <p>1. 学校の地図を持っていく (黒板に大きな地図を貼っておく) 教室名は()</p> <p>2. 教室の名前をみて地図を確認する。</p> <p>3. 各教室の中にあるもの (興味をもったもの) を写真をとる。</p> <p>4. ○階に □があったか 黒板の地図を確認する。 _____ は _____ 階にあります ⇒ 発表</p> <p>5. フラッシュカードで教室の名前をおさえる。</p> <p>教材・教具 教室の地図、タブレット、フラッシュカード</p>	

講座3 - ワークショップ 日本語初期指導の授業を考えよう

愛知教育大学 日本語教育支援センター

2023年1月21日(土) 13:00~15:30

藤川美穂 (横浜市立南吉田小学校)

2. グループで考えてみましょう (50分間)

<p>グループ</p> <p>1) 小学生前半</p> <p>2) 小学生後半</p> <p>3) 中学生以上</p>	<p>グループの構成メンバー (お名前は書かなくていいです)</p> <p>小学校 3名</p> <p>日本語支援者 1人</p>
<p>語彙 (場所・施設名の語彙については口頭で共有し、それ以外にこんな言葉があるよ！を書いてください)</p> <p>教室の名前、</p> <p>○扉、ろうか、</p> <p>と、 の、 の、 の、</p>	
<p>選んだ年齢の子どもの「言語習得の特徴」と「指導方法」(この年齢ならこんなふうにする)</p> <p>「〜なとき」に行きます。「〜はどこですか」</p> <p>実際に体験(学校たんけん)しながら目で見て確認する。</p> <p>地図を見ながら、教室名と場所を結びつける。</p> <p>タブレットを使わせる。</p> <p>○は [] にあります。</p>	
<p>活動</p> <p>自分たちが撮った写真を見せて「どこにあるかな?」「どこに〜はいいかな?」クイズをする。</p>	
<p>展開</p> <p>各教室で撮った写真について「ここはどこ?」「ここは何?」クイズを考える。</p> <p>2. クイズを以て教室名をチェックする。 教科書で使う道具や器具の名前を知る。</p> <p>3. <u>ポップ</u> <u>音楽室</u> にあります の文型を練習する</p> <p>4. 「〜は どこにありますか」 → 「どこにありますか」を練習する</p> <p>教材・教具</p> <p>タブレット 写真</p>	

講座3 - ワークショップ 日本語初期指導の授業を考えよう

愛知教育大学 日本語教育支援センター

2023年1月21日(土) 13:00~15:30

藤川美穂 (横浜市立南吉田小学校)

2. グループで考えてみましょう (50分間)

<p>グループ</p> <p>1) 小学生前半</p> <p>2) 小学生後半</p> <p>3) 中学生以上</p>	<p>グループの構成メンバー (お名前は書かなくていいです)</p> <p>初期指導担当</p> <p>日本語教室担当</p>
<p>語彙 (場所・施設名の語彙については口頭で共有し、それ以外にこんな言葉があるよ！を書いてください)</p> <p>特別教室の名前 第100, 第200</p> <p>(教科名)で使います。〇〇とします。</p> <p>(教室名)はどこですか? 〇〇階です。〇〇のとびです。</p> <p>前提 複数の学校から集まった生徒を対象として 初期日本語教室</p>	
<p>選んだ年齢の子どもの「言語習得の特徴」と「指導方法」(この年齢ならこんなふうにする)</p> <p>校内図配置図をみせわかし</p> <p>必要に応じて母語の説明を使用する。</p> <p>中学校 教室を移動する。特別教室でやる時と教室でやる時</p> <p>① 低. 並んで本巻に</p>	
<p>活動 A 特別教室と教科のマッチング</p> <p>展開 ① カード等を使って教室名と教科等を結びつける。 (インポート)</p> <p>② 学校Twith. ワークシートをうめつく。</p> <p>③ ビンゴカード</p> <p>絵カード ひいてビンゴ 教材・教具</p> <p>場所絵カード, 教科書, 教材の写真 活動の絵カード</p> <p>教室名を自由で書 教室名と教科や 活動内容を言う。</p> <p>ポイント</p> <p>小学校低 1年生が良い</p>	<p>B 特別教室の場所をきく</p> <p>必要に応じて語いを入れる</p> <p>① 活動Aで使ったワークシートを使う 〇〇はどこですか? のせりひきをする 板書 文型(確認) 口頭でやりとり → 板書で確認</p> <p>② 違う学校の配置図でまきぬく まきぬくと教える側のワークシートを別々でまきに してインフォメーションカードを使った活動をする</p> <p>校内図配置図(複数年校)</p>

実際 (本物の) 写真を使う。

困った時にはかけることが大切。→ 本当は困った生徒がいた!!

被服室がわからなかった。同じクラスの子どもが別の教室まで導く。